

PRESS RELEASE

企画展開催のお知らせ

クラブコスメチックスの前身である中山太陽堂は1903(明治36)年の創業以来、多種多様な手法を取り入れ、広告宣伝活動を行っていました。

本展では本年大阪 夢洲で開催される大阪・関西万博にちなみ、大阪という地に焦点を当て、大阪各地で展開した多様な広告宣伝活動を当社の所蔵資料の中からご紹介いたします。それらは単に一企業の広告宣伝として存在しただけでなく大阪という地に彩りを添え、にぎわいをもたらしました。

中山太陽堂の広告活動を通して大阪の今昔を懐かしんでいただくとともに、本展が大阪の魅力に触れ、新たな発見の場となりますことを願います。

第20回企画展

中山太陽堂 大阪

クラブ広告 エキシビション



2025年4月1日(火)～5月31日(土)
9:30～17:00(12:00～13:00・日祝日休館)

大阪市西区西本町2-6-11 タイヨービル1階 文化資料室 Osaka Metro 中央線「阿波座駅」1番出口すぐ

株式会社クラブコスメチックス

予約優先 入場無料

株式会社クラブコスメチックス

所在地：〒550-0005 大阪市西区西本町2-6-11
タイヨービル

【お問合せ】

担当者：広報・教育推進室 文化資料室 黛

TEL：06-6531-2997 FAX:06-6531-3007

E-mail：bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp

第20回企画展
クラブ広告エキシビション
中山太陽堂と大阪

展示紹介

■水崎町

1918年、中山太陽堂は本店・工場を大阪市南区水崎町(通天閣近くのJR環状線新今宮駅前)に移転します。

当時世界最高水準の生産設備を整えた近代化粧品の工場でした。また可能な限り工場を公開し、業界の生産技術向上に努めます。

2022年、敷地の一部に星野リゾートのホテル「OMO7大阪 by 星野リゾート」が開業しました。



① 中山太陽堂本店・工場 絵葉書
(1920年代後半～1930年代)

■通天閣

初代通天閣は1912年、遊園地「新世界ルナパーク」のシンボルとして建てられました。1943年、足元にあった映画館からの出火で全焼し解体されましたが、1956年に再建し現在に至ります。

中山太陽堂は初代通天閣に天井画広告を掲出していました。2015年に通天閣の免震工事を行うにあたり、初代通天閣天井画を復刻寄贈しています。



② 初代通天閣天井画広告 絵葉書
(1912年頃)

■大阪劇場

1934年開場。もとは「東洋劇場」という映画館でしたが、松竹系の千日土地建物が買収し「大阪劇場」と名を改めます。大阪松竹少女歌劇団(現 OSK日本歌劇団)の本拠地として「だいげき」の愛称で親しまれ、映画や歌謡ショーなどもさかんに上演されました。

1967年に老朽化により閉場、現在はなんばオリエンタルホテルとなっています。



③ 第十一回春のおどり さくら娘番組 プログラム
(1936年)

■四ツ橋文楽座

1930年、人形浄瑠璃の一座である文楽座の劇場として開場。人々の暮らしの変化に合わせ、椅子席の導入や、上演時間短縮のため有名狂言の見所だけを集めた興行形態に変更するといった改革が行われています。

1945年に空襲で全焼しますが、翌年仮設で復活。1956年に道頓堀への移転が決まり、閉場しました。



④ 文楽座人形浄瑠璃 二月本格興行 プログラム
(1931年)

■堂島ビルディング

1923年、大阪市北区の大江橋北詰で竣工したオフィスビルです。中山太陽堂は1階の一部と5階を借りていました。1階では店舗を設け商品を販売、5階には中山太陽堂創業20周年を記念し創設した中山文化研究所を置き、文化活動を開始します。女性の暮らしや美・健康・育児と多角的に暮らしを支えました。



⑤ 堂島ビルディング 写真
(1923年～1930年代頃)

■大阪駅

1874年に大阪駅の初代駅舎が開業。次第に手狭になり1901年、現在の大阪駅とほぼ同じ場所に2代目駅舎が開業します。

1935年に取り壊されるまで、大阪の玄関口として人々の暮らしを支え続けました。

中山太陽堂は駅構内でクラブ歯磨とクラブ洗粉を販売。駅設備の利便性向上に貢献しました。



⑥ 大阪駅 絵葉書
(1926年頃～1935年)

【お問合せ】

担当者 : 広報・教育推進室 文化資料室 黛

TEL : 06-6531-2997 FAX:06-6531-3007

E-mail : bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp

株式会社クラブコスメチックス

所在地: 〒550-0005 大阪市西区西本町2-6-11

タイヨービル

第20回企画展
クラブ広告エキシビジョン
中山太陽堂と大阪

開催概要

- ◆とき 2025年4月1日(火)～5月31日(土)
9:30～17:00(12:00～13:00・日祝日を除く)
- ◆ところ 大阪市西区西本町 2丁目6番11号
タイヨービル 1階 文化資料室
- ◆展示解説会(ギャラリートーク約30分)
日程: 4月19日(土)
5月14日(水)、5月17日(土)
時間: 各日10:00～/15:00～(各回定員10名様まで)

入場無料・予約優先制

※注意事項

今後の社会状況等により、急遽中止または変更になる場合があります。
ご来場前には当館ホームページ(www.clubcosmetics.co.jp/museum/)にて
最新情報をご確認くださいませようお願いいたします。



報道・メディア関係者内覧会

- ◆とき 2025年3月31日(月) 9:30～17:00
- ◆ところ 株式会社クラブコスメチックス 文化資料室

予約優先制

p.4の返信表に必要事項をご記入の上、3月28日(金)17:00までに
メールまたはファックスにてお知らせくださいますようお願いいたします。

株式会社クラブコスメチックス

所在地: 〒550-0005 大阪市西区西本町2-6-11
タイヨービル

【お問合せ】

担当者 : 広報・教育推進室 文化資料室 黛

TEL : 06-6531-2997 FAX:06-6531-3007

E-mail : bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp

第20回企画展
クラブ広告エキシビション
中山太陽堂と大阪

報道・メディア内覧会参加返信表

申込期限:2025年3月28日(金) 17:00

クラブコスメチックス 文化資料室 行き

FAX : 06-6531-3007

E-mail: bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp

<必要事項>

- ① 貴社名 :
- ② 御芳名 :

※参加される方全ての御芳名を記入してください。

- ③ 参加人数 :
- ④ ご住所 :
- ⑤ TEL :
- ⑥ e-mail :
- ⑦ 通信欄 :

株式会社クラブコスメチックス
所在地: 〒550-0005 大阪市西区西本町2-6-11
タイヨービル

【お問合せ】

担当者 : 広報・教育推進室 文化資料室 黛
TEL : 06-6531-2997 FAX:06-6531-3007
E-mail : bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp

第20回企画展
クラブ広告エキシビション
中山太陽堂と大阪

広報用画像申込書

クラブコスメチックス 文化資料室 行き

FAX : 06-6531-3007

E-mail: bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp

展覧会広報用素材として、展示画像等を用意しております。ご希望の方は使用条件をお読みいただき、必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込み下さい。

媒体名 :

種別 : テレビ ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー ネット媒体 その他

発売・放送予定日:

貴社名 :

ご担当者様名 :

E-mail:

ご住所 :

TEL :

FAX:

◎ ご希望の画像に✓をつけてください。

<input type="checkbox"/>	① 中山太陽堂本店・工場 絵葉書 (1920 年代後半~1930年代)
<input type="checkbox"/>	② 初代通天閣天井画広告 絵葉書 (1912 年頃)
<input type="checkbox"/>	③ 第十一回 春のおどり さくら娘 番組 プログラム (1936 年)
<input type="checkbox"/>	④ 文楽座人形浄瑠璃 二月本格興行 プログラム (1931 年)
<input type="checkbox"/>	⑤ 堂島ビルヂング 写真 (1923 年~ 1930 年代頃)
<input type="checkbox"/>	⑥ 大阪駅 絵葉書 (1926 年頃~ 1935 年)

[使用条件]

- 広報用画像の掲載には、各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。
- 情報の確認のため、お手数ですが、校正原稿をお送りください。原稿確認を行わず誤った情報が掲載された場合、責任を負いかねます。
- アーカイブのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。
- 画像は本展の広報のみのご利用となります。ご利用後は必ずデータを破棄していただくようお願いいたします。